

第6次小山市行政改革大綱実施計画 進捗状況調査書

No.	取組項目		担当課・担当係	取組番号	区分				
84	子どもの貧困・虐待防止対策の推進		子育て包括支援課 子育て政策係	3-1-2-003	継続				
基本方針	多様な主体・地域が協働したまちづくりの推進	大項目 市民や地域との協働の推進	中項目	地域との連携強化					
取組概要	支援が必要な子どもや家庭のため、家庭、学校、地域、関係機関が一体となって取組む必要がある。「子どもの貧困撲滅5か年計画」に基づき、見えにくい貧困状況にある子どもを早期発見し、生活支援、教育支援、親の就労支援、経済的支援により、家庭、学校、地域、行政が連携し総合的に子どもの貧困対策に取組む。		達成目標	子ども貧困撲滅支援センター5箇所の設置及び子どもをサポートする人材の育成	目標年度 H31				
推進計画		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
子ども貧困撲滅支援センター設置	活動計画	●	●						
	実施状況	●	●						
子どもをサポートする人材の育成	活動計画	●	●	●	●	●			
	実施状況	●	●						
指標名		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	累計・最終目標	実績	達成率
子ども貧困撲滅支援センター設置数	目標値	3	5	5			5	5	100.0%
	実績値	3	5	5					
人材育成講座受講者数	目標値	60	70	80	90	100	100	0	0.0%
	実績値	17	33						
年度	P 年次計画・目標	D 実施状況・主な取組内容				C・A 課題及び次年度に向けた改善内容			
H27	小山市子どもの貧困撲滅5か年計画の推進、子ども貧困撲滅支援センター設置（小山・大谷・間々田）スクールソーシャルワーカーによる相談支援、子どもをサポートする人材の育成	計画に基づき、子ども貧困撲滅支援センターを中央公民館、大谷・間々田出張所に設置し各種事業を実施した。人材育成のための「子どもサポーター養成講座」の開催及び各センターでSSWによる「子育て家庭生活相談」等を実施した。 進捗度 B 計画通り				子どもサポーター養成講座の充実及び受講生の確保			
H28	小山市貧困撲滅5か年計画の推進、子ども貧困撲滅支援センター設置（桑・豊田）、スクールソーシャルワーカーによる相談支援、子どもをサポートする人材の育成	計画通り、子ども貧困撲滅支援センターを、2ヶ所増設し5ヶ所設置した。人材育成のための「子どもサポーター養成講座」の開催及び各センターでSSWによる「子育て家庭生活相談」、「生活応援事業」、「地域支援会議」を実施した。 進捗度 B 計画通り				子どもサポーター養成講座の充実及び受講生の確保のため、啓発を強化する。			
H29	小山市貧困撲滅5か年計画の推進、スクールソーシャルワーカーによる相談支援、子どもをサポートする人材の育成	計画通り、子ども貧困撲滅支援センター5ヶ所にて、各センターでSSWによる「子育て家庭生活相談」、「生活応援事業」を実施した。子どもサポーター養成講座に代わるものとして、地域で支援を必要とする子ども達の現状を知る研修として、民生・児童委員・学校職員・SSW、行政職員（20名）参加による「地域支援会議」を実施。また、学校訪問を行い支援の必要のありそうな子どものいる家庭について、情報交換を行った。 進捗度 B 計画通り				子どもサポート養成講座の充実及び受講生の確保のため、啓発を強化する。また、関係機関及び地域支援団体等との情報交換を行い、支援体制の充実を図っていく。			
H30	小山市貧困撲滅5か年計画の推進、スクールソーシャルワーカーによる相談支援、子どもをサポートする人材の育成	進捗度							
H31	小山市貧困撲滅5か年計画の推進、スクールソーシャルワーカーによる相談支援、子どもをサポートする人材の育成	進捗度							